



キンモクセイ



●発行 平塚市 ●編集 企画部広報課  
〒254-8686 神奈川県平塚市浅間町9番1号  
電話 23-1111・35-1111 FAX 23-9467  
http://www.city.hiratsuka.kanagawa.jp/  
●発行部数 101,000部 (毎月1日・15日発行)



▲北豊田にある片倉牧場。ここでは約50頭の牛が飼われています。



# 平塚には 牧場がある

平塚市は、東京、横浜などの大消費地の近郊という地の利を生かし、神奈川県下でも有数の農業が盛んなまちです。稲作や野菜生産のほか、畜産業も宮まれ、畜産農家は百三戸(乳用牛八十七戸、肉用牛九戸、豚七戸・平成十六年四月一日現在)で、県下第一位を誇ります。そこで今回は、人、自然、都市の調和するまち・平塚の魅力の一つ、乳用牛を飼養する酪農を紹介しましょう。

## 酪農の仕事は一年三百六十五日休みなし

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

市内の酪農家数・飼養頭数は年々減少傾向にあります。一九七五年に三百三十二戸だった酪農家数が、二〇〇四年には八十七戸と七三・八%も減少しています。一方、乳牛の飼養頭数は、それぞれ四千六百五十八頭から二千三百九十三頭で四八・六%減にとどまり、一戸当たりの飼養頭数は増加しています。

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま

## 酪農の未来は明るい？

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま



### 平塚の酪農を支える若き後継者たち

左から伊藤宏さん(東真土4丁目)、小宮一樹ちゃん・小宮望美さん(横内)、伊東政和さん(東真土4丁目)、長谷井彰代さん(大神)、小宮毅さん(横内)、片倉幸一さん(豊田本郷)、山本信也さん(東真土2丁目)

生き物が相手なので休みが中々ないのがつらいです。仲間と泊まりに行っても、夜の搾乳が終わってから出掛け、朝5時ころには帰ってきちゃうとか。でも、やりがいもありますよ。健康で丈夫な牛を育てて畜産共進会で賞をねらったり、地域はもとより全国の仲間たちと研究して、よりおいしい牛乳づくりを目指したり。わたしたちの牧場から出荷した生乳で作った「おれたちの牛乳」というのを販売しています。一度味わってみてください。おいしいですよ。

酪農の仕事は牛舎の清掃から始まります。牛のふんやえさの食べ残しなどを掃除します。牛舎を清潔に保つことは、牛たちの健康管理にも安全な生乳のためにも大切なことです。続いてえさやり。牛には朝夕二回えさを与えます。牛の主食は牧草で、一日に食べる量は青草だと五十〜六十キロ、乾かした草や穀物でも十五〜三十キロは食べます。そのため、一頭は何回もえさを運びます。そして搾乳。搾乳は朝夕の一日二回します。昔は一頭一頭手で搾っていましたが、今は機械で搾ります。牛は一日に牛乳(二〜三リットル)で百〜百五十本分の乳を出します。これらの仕事を朝早くから夜遅くまで、毎日休みなく続けま



# サークル 掲示板

## カルチャ―

### 中国語を学びませんか

中国人講師による発音の習得／毎月3回金曜日(全12回)、午後6時20分〜7時30分／中央公民館／1回五百円／中国語サークル「二一八才」の青木☎090-8874-3031

### トールペイント会員募集

毎月第2・4金曜日、午前9時30分〜正午／中央公民館／月会費四千元／陶ラヴェンダーレースの吉川☎090-8438-3598

### 初心者押し花講習会

10月9日(土)・11月13日(土)、午後1時30分〜4時30分／中央公民館／材料費二千元／ピンセット持参

園花みずき会の斉藤☎56-4156

### 箱庭を楽しもう

毎月第3土曜日、午前10時〜正午／音楽スペースバル(紅谷町9-18)／1回一千二百円／園箱庭に親しむ会の福山☎32-1890

### パンの花始めませんか

毎月第1・3金曜日、午前10時〜正午／市民センター／10人(先着順)／月会費三千元／電話またはフアックス(住所、氏名、電話番号を記入)で、すみれ会の芳川まで☎FAX(54)51-92

### 銀粘土でアクセサリを

毎月第1・3火曜日、午前10時〜正午／市民センター／10人(先着順)／月会費二千元／電話またはフアックス(住所、氏名、電話番号を記入)で、アートクレイシルバーの勝保まで☎FAX(22)02008

### 香りの石けんを作ろう

毎月第1・3火曜日、午後1時〜5時／市民センター

### 漢方学習会

「テーマ」胃と脾の病気と漢方／「講師」何永慶(中醫師)／10月10日(日)、午後1時30分〜3時／MNBビル／10人程度(先着順)／無料／園自然療法の会の増田☎34-29966

### 絵画を基礎から学ぼう

毎月2回、午後1時〜4時／青少年会館／1回一千円／園アートピア湘南の赤田☎31-7885

### やさしく手編み作り

毎月第1・3土曜日、午前10時〜正午／市民センター／入会金五千元、月会費二千六百元／電話またはフアックス(住所、氏名、電話番号を記入)で、やさしい手編の津田まで☎FAX(22)6295

### 竹で花かごを作ろう

毎月第2・4木曜日、午後1時30分〜3時30分／青少年会館／10人(先着順)／入会金一千円、月会費三千元／園竹遊会の永田☎32-5472

### 演劇鑑賞会にご参加を

会員制鑑賞会／入会金二千五百円、月会費二千三百円／10月の鑑賞会・小沢昭一のしゃぼん玉座「唄って語って僕のハーモニカ昭和史」／10月14日(木)・15日(金)、午後1時30分〜6時30分／中央公民館／園10月12日(火)までに電話でひらつか演劇鑑賞会まで☎(24)3265

10人(先着順)／月会費三千元／電話またはフアックス(住所、氏名、電話番号を記入)で、せつけんの花の勝保まで☎FAX(31)7692

### 漢方学習会

「テーマ」胃と脾の病気と漢方／「講師」何永慶(中醫師)／10月10日(日)、午後1時30分〜3時／MNBビル／10人程度(先着順)／無料／園自然療法の会の増田☎34-29966

### 絵画を基礎から学ぼう

毎月2回、午後1時〜4時／青少年会館／1回一千円／園アートピア湘南の赤田☎31-7885

### やさしく手編み作り

毎月第1・3土曜日、午前10時〜正午／市民センター／入会金五千元、月会費二千六百元／電話またはフアックス(住所、氏名、電話番号を記入)で、やさしい手編の津田まで☎FAX(22)6295

### 竹で花かごを作ろう

毎月第2・4木曜日、午後1時30分〜3時30分／青少年会館／10人(先着順)／入会金一千円、月会費三千元／園竹遊会の永田☎32-5472

### 演劇鑑賞会にご参加を

会員制鑑賞会／入会金二千五百円、月会費二千三百円／10月の鑑賞会・小沢昭一のしゃぼん玉座「唄って語って僕のハーモニカ昭和史」／10月14日(木)・15日(金)、午後1時30分〜6時30分／中央公民館／園10月12日(火)までに電話でひらつか演劇鑑賞会まで☎(24)3265

### スポーツ

社交ダンスを一緒に 50歳以上／毎月第1・3水曜日、午前9時30分〜11時45分／中央公民館／入会金一千円、月会費五百円／園立野町ステッパの宮林☎(31)6275

### ヨガで心と体の健康作り

毎月2回土曜日、午前10時〜11時30分／中央公民館ほか／入会金一千円、月会費一千円／園健康ヨガ教室の倉持☎(34)0318

### 美容ハレエを始めませんか

女性／毎月3回月曜日、午前9時30分〜11時／神田公民館／1回一千円／園口ズヒップの小宮☎(55)3389

### ソニアルダンスを踊ろう

毎週土曜日、午後4時〜5時／城島公民館／月会費三千元／園ザザンクロスの御崎☎090-6129-1638

### フラダンスを一緒に

毎月第1・2・4金曜日、午後7時〜8時30分／大原公民館／月会費二千五百円／園八ノ八ノ武☎(58)8077

### 剣道新入生募集

年長児以上／毎週月・水曜日、午後6時30分〜8時30分／富士見小学校／入会金一千五百円、月会費一千五百円／園11月29日(月)までに平塚市剣道連盟富士見支部の安田まで☎(31)4979

### ミュージック

ウクレレを弾こう 毎週日曜日、午後1時〜4時／金田公民館／月会費一千五百円／園ウクレレ愛好会の安藤☎(58)7368

### 楽しい秋のコンサート

11月7日(日)、午後2時開演／市民センター／入場料八百円／「指揮 富平恭平」／「くるみ割り人形」ほか／園平塚フィルハーモニー管弦楽団の木谷☎(35)2239

### 女声合唱団の団員募集

毎週水曜日、午前10時〜午後0時45分／青少年会館／月会費四千五百円／園湘南ミロウアテの加藤☎(53)3161

### 唱歌サークル会員募集

毎月1回土曜日、午後3時30分〜5時／中央公民館／月会費一千円(高校生以下五百円)／園赤い鳥の馬場☎070-6179-6613

### エトセトラ

遊人びあ2024で楽しもう 10月17日(日)、午前10時〜午後3時／日産車体(天沼)／EPOSステージ、アパンマンショー、白バイ隊員・消防隊員模範演技ほか／園日産車体総務部☎(21)8001

### きのご鑑定ハイキング

10月11日(祝)、午前9時30分〜午後3時／小田急線

### 公開講座「痴呆について」

「講師」田中一男(元七沢リハビリテーション病院循環器科部長)／10月31日(日)、午後1時30分〜4時30分／ひらつか市民活動センター／50人(先着順)／無料／園全国理学療法協会平塚支部の山口☎(21)1763(午後7時以降に)



足に重心をおいて、生身の人間の「動き」が伝わってきます。3年間の留学の成果が結実した密度のある作品といえるでしょう。

**保田龍門のプロフィール**  
1891年、和歌山県生まれ。日本美術院に油彩、彫刻を出品。フランスではブルデルに師事する。1965年没。息子春彦(大磯町在住)も彫刻家。  
※10月2日(土)から「保田龍門・春彦展」に展示 平塚市美術館

## 湘南の美術光

### 保田龍門「裸婦立像」

やすだりゅうもん  
1924年ころ／ブロンズ／18×18×60・5cm

大正時代前期、ロダンの生きた人間表現は若い彫刻家に衝撃を与えます。そのなかの一人に保田龍門がいました。この作品は、大正13年前後、念願であったヨーロッパ留学から帰国するころのもので、大きな塊としてとらえられた人体は骨格まで意識され、内側の生命まで表現されているようです。首の重みをまっすぐ支える腰、足、やさしく下ろされた腕には安定感があります。一方首を少し傾け、片

# CAMERAショット



PTAと生徒、意地がぶつかる

## 金目中学校体育祭 9月11日(土)

体育祭は生徒が主役。それに保護者が挑戦です。金目中学校体育祭では今年、A・B・Cの生徒チームに混じり、なんとPTAがDチームとして参加しました。大人の老練さと子どものがむしゃらさがぶつかり合う、見所満載の体育祭でした。



ムカデ競走、追いつけ追い越せ



ちょっと借り物、やっどゴール



仲良くそろって健康体操

# クローズアップ

## 馬入水辺の楽校秋祭り

馬入水辺の楽校は自然と友達になれる空間です。憩いの場をより多くのみなさんに知ってもらおうと、今年も「秋祭り」を開きます。また、コスモスがちょうど見ごろを迎える季節。隣接する馬入・光と風の花づつみでは「コスモスの摘み取り」を実施します。秋の河川敷の一日を、どうぞお楽しみください。



**【馬入水辺の楽校秋祭り】**  
日時 10月16日(土) 午前10時〜午後1時 (雨天の場合、17日に延期)  
会場 馬入水辺の楽校  
参加費 300円 (保険料・トン汁代込み)  
内容 自然観察ビンゴ、草鉄砲、つるかご作りなど

**【コスモスの摘み取り】**  
日時 10月16日(土) 午後2時開始 (雨天の場合、17日に延期)  
会場 馬入・光と風の花づつみ  
参加費 100円以上 (お花畑維持協力金として)  
持ち物 はさみ  
※開花状況により変更の場合あり  
園 水政課 (内線2633)